議会風景



■ 令和5年度各会計予算及び関連議案について

予算第1号議案のみ下記の理由から反対し、その他の議案については承認しました。

【理由】

王子公園再整備において、老朽化した施設のリニューアルとスポーツ施設の再編は必要と考え 評価しています。一方、大きな論点になっている大学誘致に関しては、大学そのものは市全体の 活性化に寄与すること、および交流人口の増加が期待できるとは思いますが、

公園機能の一部を変換してまで王子公園に誘致する必要性には疑問を感じているからです。

■ 暮らし、健康、インフラを支えるテーマで質疑しています。

〇健康局

- 1. 銭湯支援
- 2. 動物共生センター



○建設局

〇環境局

1. 食品ロスの削減

2. 環境情報発信事業

- 1. 摩耶小学校区域における公園不足問題
- 2. ゾーン 30・ゾーン 30 プラスの拡充
- 3. 柱巻きによる注意喚起

〇福祉局

- 1. 生活困窮者への支援
- 2. 認知症の方などへの支援

〇水道局

- 1. DX の取り組み推進
- 2. 上ヶ原浄水場の再整備



〇消防局・危機管理室

- 1. 情報伝達・伝達網の充実
- 2. 消防音楽隊



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。 電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東 TEL: 070-1930-2368 FAX: 078-271-3707 mail:info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員·灘区選出

やま大介





プロフィール

教員の両親から生まれる。

市政を身近に

神戸大学発達科学部を卒業。 中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)

灘区の松蔭中学と神戸海星中高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学)。 地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、2019年神戸市会選挙連続当選、現在2期目。(無所属

におけるカーボンニュートラルを目指します

環境

予算議会 質疑のポイン

- ☑「神戸市温暖化防止実行計画」において、2030年の目標達成に向けて、 「脱炭素型ライフスタイルへの転換」等様々な取り組みを推進している。
- ☑ 神戸市の1人あたりの CO2家計消費の割合は食が2番目に高い。
- ✓ カーボンニュートラルを実現するために食に関わる CO2 削減も進めるべき。
- ☑ 有機肥料を推進して、地域循環型の農業を目指すべき。

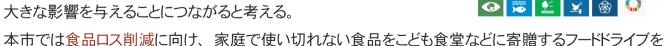
温暖化防止実行計画における「カーボンフットプリント」は、市民の 暮らしを支えるために排出される温室効果ガスを数値化したもの。 この活用により、市民1人1人の意識や行動が変容し、社会全体に 大きな影響を与えることにつながると考える。

SUSTAINABLE GOALS









拡充、また、ファーマーズマーケットなどを通じて地産地消の取り組みを推進している。 令和5年度は、土の中の微生物が生ごみを分解する「コンポスト」の事業を展開する。 また、下水処理で回収されたリンを配合した肥料を使い、学校給食用の米などを栽培している。 この「こうべ再生リン」の生産拡大に向け、玉津処理場において新しい設備の設置に着手する。 地域循環型農業の取組により栽培された農産物の購入につなげていくことも大切である、と考える。